

ハニカム構造・断熱ブラインド

《ハニカム aSsu》

2020 年モデル用

お取り扱いマニュアル

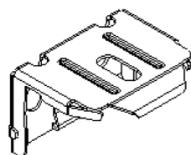
◆ 部品

● ブラケットと固定ビス (内付、外付タイプ : 共通部材)

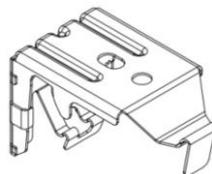
[コード・上下コードタイプ]



(45mmW/45mmS 用)

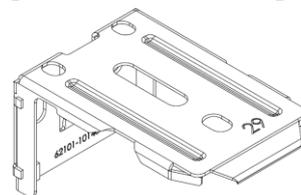


(25mmS 用)

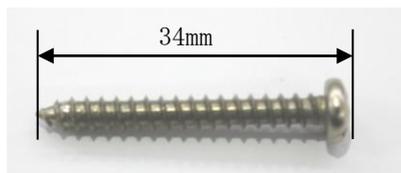


(38mmS 用)

[ループコードタイプ]



(全空気層タイプ共通)

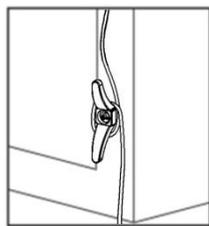


※ビスの個数は、P.5 を参照ください。

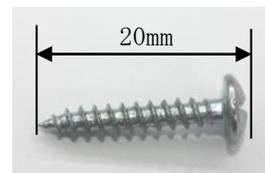
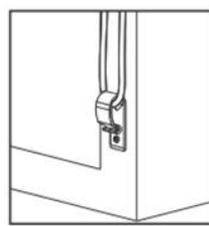
● コードフック (紐留め具) と固定用ビス ※安全対策として必ずご使用してください (床より 1,100mm 以上)



(コード・上下コードタイプ用 : 2 個/本体)
(ループコード用 : 1 個/本体)

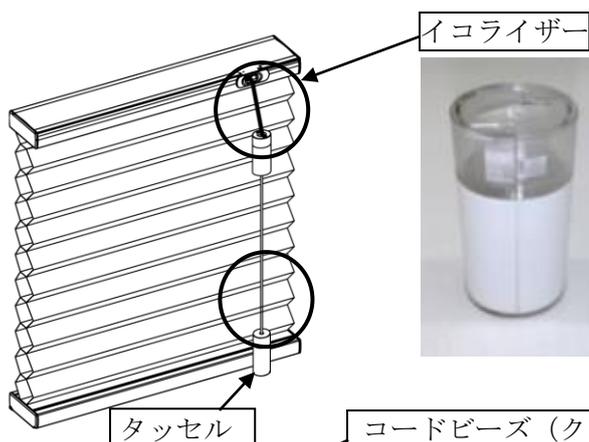


(ループコードタイプ用 : 1 個/本体)



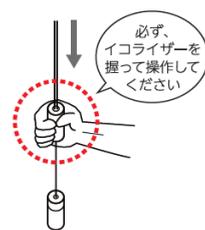
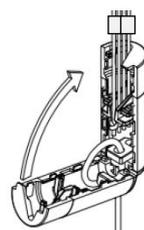
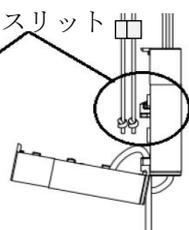
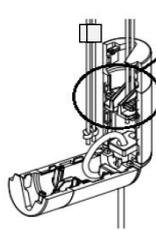
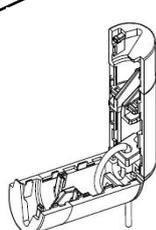
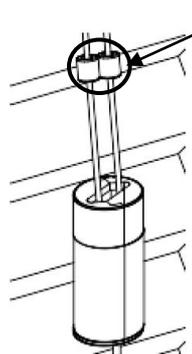
※2 種類同梱されますので 1 種類を選択しご使用ください。

● イコライザー (コード/上下コード : 安全対策品のみ)、タッセル (コード/上下コードタイプのみ)



【安全対策品 : 外れるタイプ】
お子様などの首つり事故防止の
為、負荷がかかると外れる構造
となっております。サイズ・操作方
法によっては日常的に外れること
があります。安全対策上、コード
フックを必ずご使用ください。

コードビーズ (クリア色) : 操作コードが上部レール内に入ることを防止する



- 上部レールから下がる全てのコードをイコライザー内側のスリットに合わせて差し込みます。
- イコライザーを閉じた後にタッセルを引っ張り、しっかりと閉じていることをご確認ください。
- コードビーズは、イコライザー上部に露出しているようにセットしてください。
- 操作は、イコライザーを握って開閉操作を行うようにしてください。

◆採寸方法

■採寸前のご注意点

ブラインドを支える為のブラケットを設置にする際に、ビスを打ち込む為、下地は木材でなければなりません。下地が木材以外の場合は設置しないでください。金属、石膏ボードなどでは十分な強度が保てず、ブラインドの落下といった事故につながるおそれがあります。

計測は必ず窓枠の施工が終了してからミリ単位での計測を行なってください。窓枠の仕上げ前に採寸をしますと、例えば、クロスや塗り壁、巾木などの厚みによりブラインドが収まらない状況がございます。必ず窓枠などの仕上げ後に採寸してください。

■採寸に必要なもの

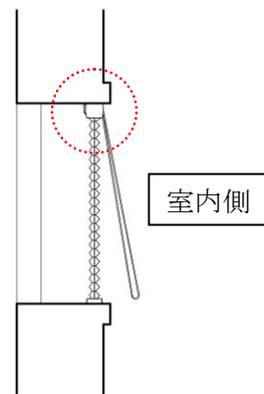
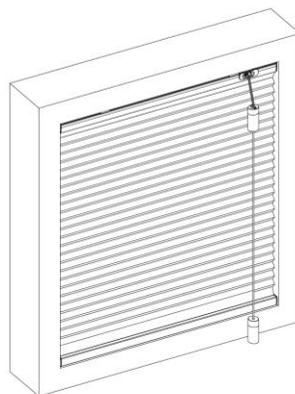
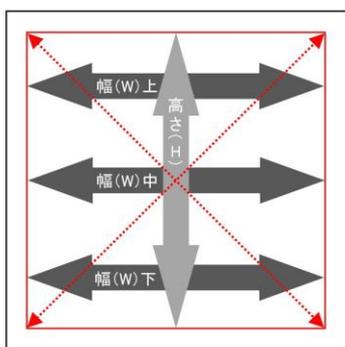
メジャーまたは計測機械、メモ用紙、ペン

計測にはレーザー計測機を用いると一人でも簡単に行えるのでおすすめです。

同じ窓でも1mm単位でサイズが異なる場合があります。必ず取り付けるすべての窓の採寸を行なってください。

■内付け(天井付)

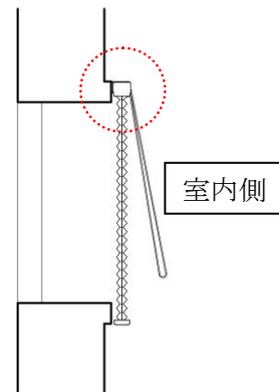
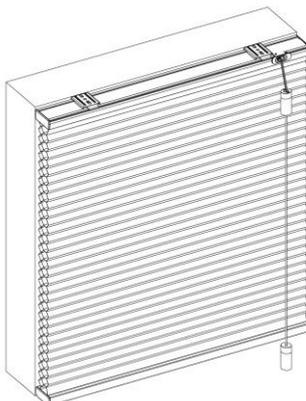
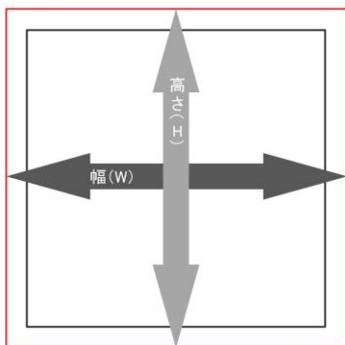
- 幅・高さ共に窓枠内を採寸してください。特に幅については窓枠の上・中・下の3点を採寸し、必ず最小値を選んでください。また、窓枠内側の天井にブラインド設置が可能な奥行きがあるかを必ずご確認ください(ブラインドの奥行き寸法は4ページを参照)。
- たすき計測を必ず行ってください。上・中・下の3点及びたすき計測の結果、窓にゆがみがある場合、商品と窓枠のクリアランスが三角形になること、ブラインドが引っ掛り降りてこないこと等が発生します。
- 商品は発注サイズより幅が6mm小さいサイズで完成します。(±3mmの公差が生じることがあります)



※注意：巾木に干渉する場合があるので製作幅を確認ください。

■外付け(正面付)

- 幅・高さ共に窓枠外を採寸してください (※上下左右かぶり寸法が必要です)。



■注文時の入力寸法表

操作タイプ	設置位置	幅 (W)	高さ (H)
全ての操作タイプ	内付	窓枠内寸法	窓枠内寸法
	外付	窓枠外寸法+100mm	窓枠外寸法+150mm

※内付けの場合、幅は発注寸法より 6mm 小さいサイズで完成します。(±3mmの公差が生じる場合があります)

巾木に干渉する場合はご注意ください。

※外付けでも、ブラインドを下げた時にレールが床または窓枠等に着いてしまう場合は、設置上面からレールが着く位置までの実寸サイズをご記入ください。上記の+表記はあくまでも目安となります。

※製作高さ寸法は+10~30mm程度の公差が生じます。

■分割設置をする際の注文方法 (内付)

制作可能範囲以上の幅が必要な際は、分割して取り付けることが可能です。

その際は $(\text{窓枠幅実寸}) \div 2 + 3 \text{ mm}$ でご注文ください。

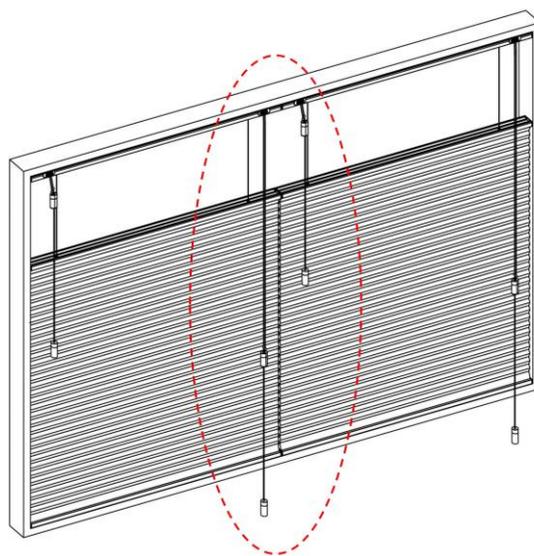
例) 幅 3000mm×高さ 2000mm を注文したい場合

幅 $3000\text{mm} \div 2 + 3 = 1503\text{mm}$

よって、幅 1503mm×高さ 2000mm を 2 本ご注文となります。

■上下コードタイプを分割する場合

上下コードタイプは操作コードが左右にある為、分割すると中央で操作コードが絡まる恐れがあります。



■制作可能範囲

操作タイプ/空気層	幅 (mm)	高さ (mm)	面積 (㎡)
コード・上下コードタイプ (45mmW、45mmS、25mmS)	240~2500mm	260~3000mm	5.5 ㎡まで
ループコードタイプ (45mmW、45mmS、25mmS)	386~2600mm	260~3000mm	7.4 ㎡まで
コードタイプ (38mmS)	240~1900mm	260~2400mm	4.6 ㎡まで

※最大幅と最大高さの組み合わせで注文ができるわけではありません。最大面積の範囲内でご注文をお願いいたします。

- ・ 3 ㎡を超える場合、操作性や耐久性の関係より 38mmS 以外の商品をご選択いただくことを推奨いたします。
- ・ 手の届かない高窓は、必ずループコードをご選択ください。(38mmS 以外をご選択ください)

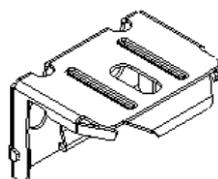
■各種断面寸法（ブラケット含む）

		空気層			
		25mmS	45mmS	45mmW	38mmS
操作タイプ	コードタイプ				
	上下コードタイプ				
	ループコードタイプ				

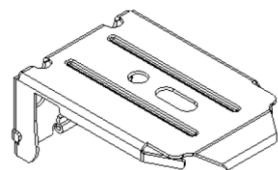
■ブラケットの必要個数

【コード、上下コード】：45mmW, 45mmS, 25mmS

商品本体の横幅(X)	数量
$240\text{mm} \leq X \leq 1066\text{mm}$	2
$1066\text{mm} < X \leq 1905\text{mm}$	3
$1905\text{mm} < X \leq 2500\text{mm}$	4



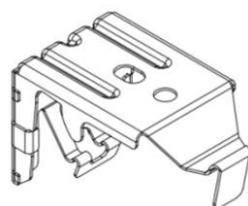
(25mmS 用)



(45mmW/45mmS 用)

【コード】：38mmS

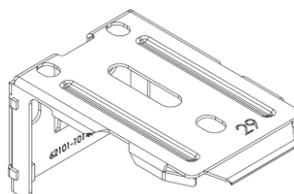
商品本体の横幅(X)	数量
$240\text{mm} \leq X \leq 914\text{mm}$	2
$914\text{mm} < X \leq 1524\text{mm}$	3
$1524\text{mm} < X \leq 1900\text{mm}$	4



(38mmS 用)

【ループコード】：45mmW, 45mmS, 25mmS 共通

商品本体の横幅(X)	数量
$386\text{mm} \leq X \leq 991\text{mm}$	2
$991\text{mm} < X \leq 1676\text{mm}$	3
$1676\text{mm} < X \leq 2362\text{mm}$	4
$2362\text{mm} < X \leq 2600\text{mm}$	5



(全空気層タイプ共通)

■ビスの必要個数 (コードフックの設置方法は P.10 をご覧ください)

	商品	内付用 数量	外付用 数量	写真
ブラケット用 ビス (大)	25mmS のみ (コード、上下コード)	ブラケット数 ×1	ブラケット数 ×2	
	その他	ブラケット数 ×2	ブラケット数 ×2	
コードフック用 ビス (小)	全商品共通	コードフック数 ×1		

※コードフック：ループコードは、下記 2 種類×1 個で納品されますのでお好きな方をご使用ください。



(コードフック 2 個:全タイプ共通)



(コードフック 1 個:ループコードのみ)

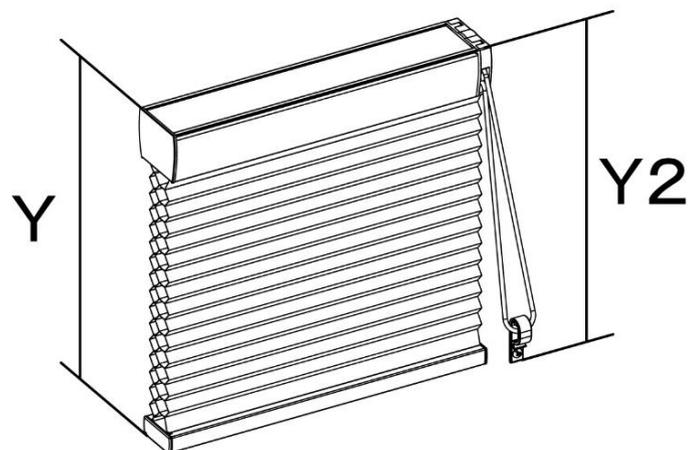
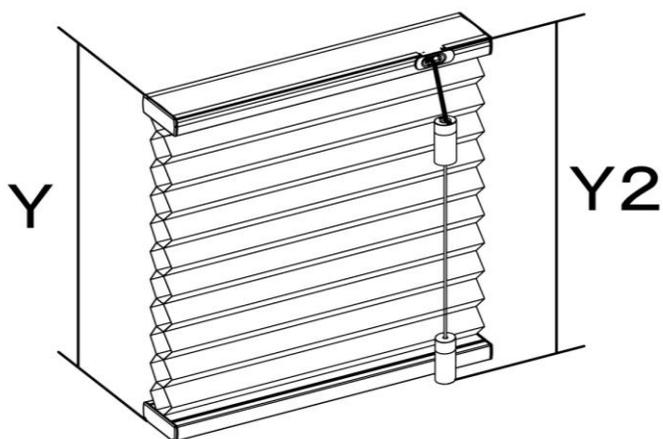
■操作コードの作成長さ（デフォルト）

【コードタイプ、上下コードタイプ】

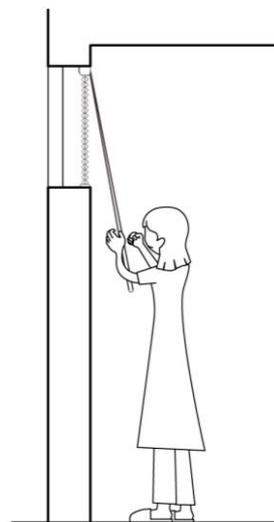
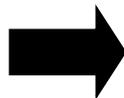
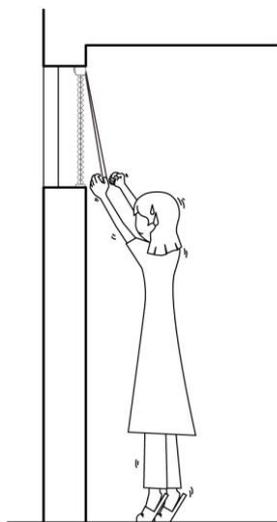
商品本体の高さ寸法(Y)	操作コードの長さ(Y2)
$Y < 749\text{mm}$	$Y2 = 407\text{mm}$
$749\text{mm} \leq Y < 1065\text{mm}$	$Y2 = (2/3) * Y\text{mm}$
$1066\text{mm} \leq Y$	$Y2 = (1/2) * Y\text{mm}$

【ループコードタイプ】

商品本体の高さ寸法(Y)	操作コードの長さ(Y2)
$Y < 650\text{mm}$	$Y2 = 406\text{mm}$
$651\text{mm} \leq Y < 914\text{mm}$	$Y2 = 610\text{mm}$
$915\text{mm} \leq Y < 1218\text{mm}$	$Y2 = 914\text{mm}$
$1219\text{mm} \leq Y < 1523\text{mm}$	$Y2 = 1219\text{mm}$
$1524\text{mm} \leq Y \leq 2133\text{mm}$	$Y2 = 1524\text{mm}$
$2134\text{mm} \leq Y \leq 3000\text{mm}$	$Y2 = 2134\text{mm}$



- 操作コードについて、ご希望の長さがある場合はご注文時にご指定ください。
操作コードの長さの指定は、上図 Y2 の長さをご希望で 1 mm 単位でご指定いただけます。
- 高窓に設置する場合、窓枠上部から手元までの長さを計測してください。
- 吹き抜けなどの高窓の場合は、ループコードタイプの設置をおすすめいたします。

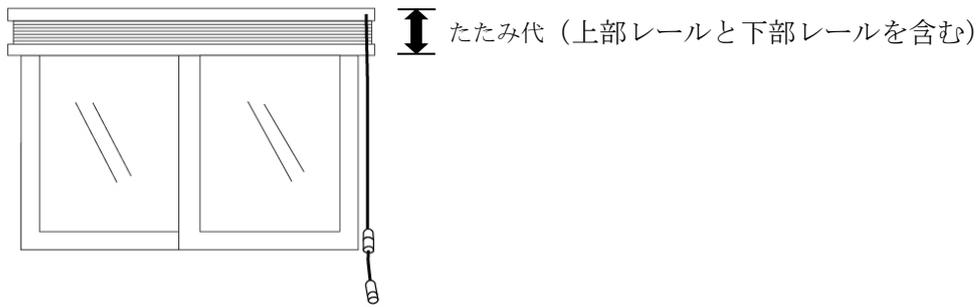


・操作の手が届かない・コードタイプだと長く下がる

・ループコードで長さを指定し、操作を楽に

■たたみ代計算式一覧（目安）

ブラインを上げた状態の高さ（たたみ代）は、下記の計算式で目安が求められます。



※たたみ代は、製品の生地ของ柔らかさ等の特性上、操作時の力の加え方により公差が生じる場合があります。

【コードタイプ】

単位：mm

	45mmW	45mmS	25mmS	38mmS
採光	$H \times 0.046 + 30$	$H \times 0.026 + 30$	$H \times 0.075 + 30$	$H \times 0.029 + 37$
遮光	-	$H \times 0.023 + 30$	$H \times 0.045 + 30$	-
防災	-	$H \times 0.03 + 30$	$H \times 0.058 + 30$	-

【上下コードタイプ】

単位：mm

	45mmW	45mmS	25mmS	38mmS
採光	$H \times 0.046 + 46$	$H \times 0.026 + 46$	$H \times 0.075 + 46$	-
遮光	-	$H \times 0.023 + 46$	$H \times 0.045 + 46$	-
防災	-	$H \times 0.03 + 46$	$H \times 0.058 + 46$	-

【ループコードタイプ】

単位：mm

	45mmW	45mmS	25mmS	38mmS
採光	$H \times 0.046 + 56$	$H \times 0.026 + 56$	$H \times 0.075 + 56$	-
遮光	-	$H \times 0.023 + 56$	$H \times 0.045 + 56$	-
防災	-	$H \times 0.03 + 56$	$H \times 0.058 + 56$	-

H：オーダー高さ

◆設置について

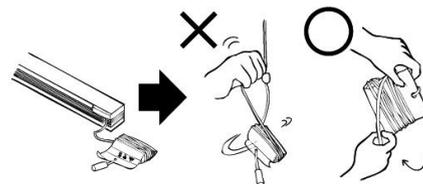
■商品到着時

商品がお手元に届きましたら、必ず10日以内に検品を行なってください。ご注文の寸法が外箱の側面に表記されています。検品時に商品に不備や破損が見られた場合は、弊社へご連絡ください。設置完了まで梱包材は破棄せず、保管してください。

商品の梱包をはがす際には、コードを誤って切断しないようご注意ください。

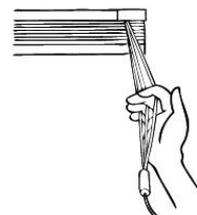
■設置前の確認事項

警告タグに巻かれている操作コードは丁寧にほどいてください。乱暴にとることで操作コードが絡まりスクリーンの昇降不良につながる恐れがあります。



[コードタイプ、上下コードタイプのみ]

ほどいたコードを必ずピンと張った状態にし、絡まりがないことを確認してください。コードの絡まりが見られた場合、必ず真っ直ぐの状態にして施工を行ってください。使用中も絡まりがないように注意してください。



■取付けに必要なもの

メジャー、ペン、両面テープ、電動ドリル

■取付け方法

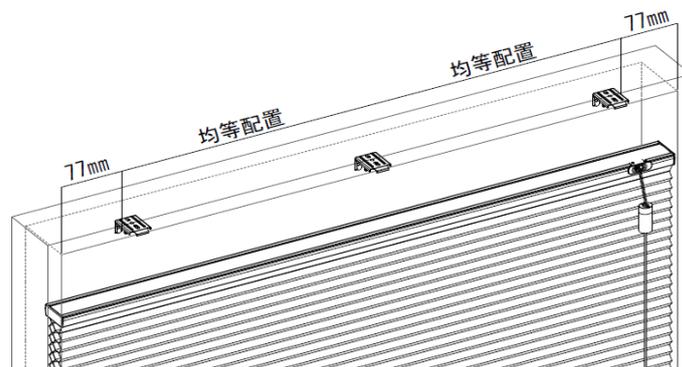
1. ブラケットの取付位置をマークし、仮止めする

(1) 左右対称になるようにブラケットの取付位置を決め、一直線上に並ぶように窓枠に両面テープでブラケットを仮止めしてください。ブラケットは両端から77mm程度の位置に取付をしてください。

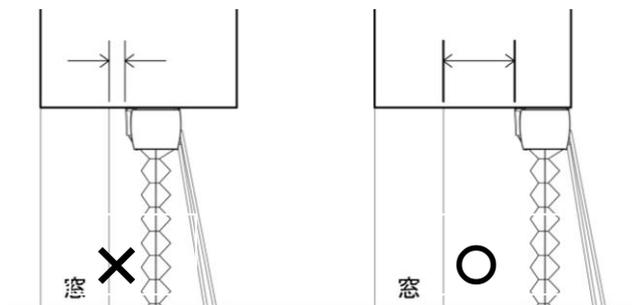
※ブラケットは、ビス固定が出来る木下地が必要です。固定できる下地が無いと設置できません。

(2) 3個以上ブラケットを使用する場合は、中間のブラケットを等間隔に取付してください。

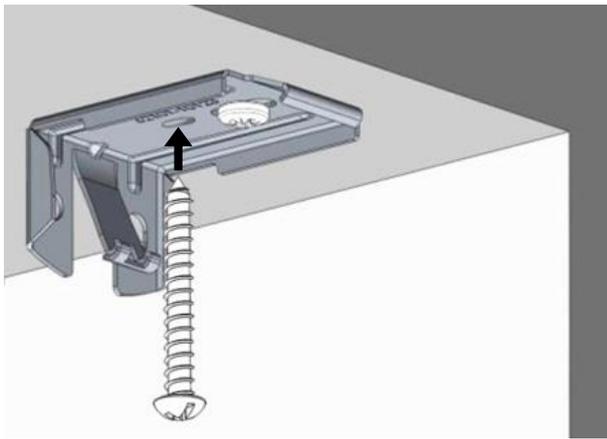
※ブラケットを等間隔に固定しないと破損や不具合の原因になります。



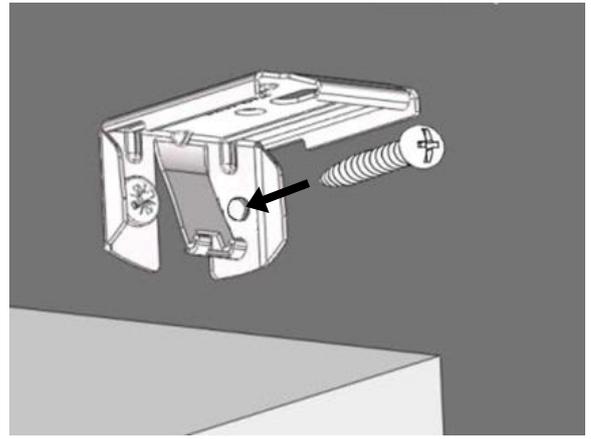
※ブラインドの設置位置が窓に近すぎると、取付けや取外しの際に窓を傷つける恐れがあります。また、ブラインドに水滴がついて劣化の原因になりますので、ご注意ください。



2.ドリルで道穴を開け、ブラケットを両面テープで貼り付けて固定しながらビスを打って取り付ける



内付

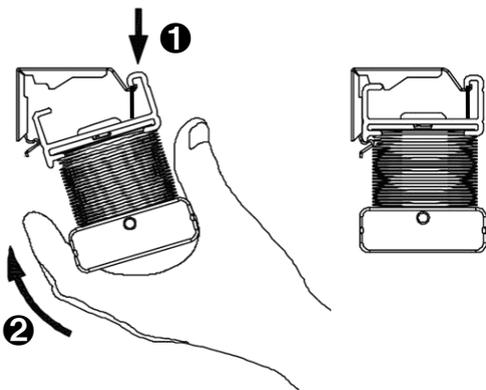


外付

※ビスは最後までしっかりと打ち込んでください。(ビス固定が出来る下地が無いと設置できません)

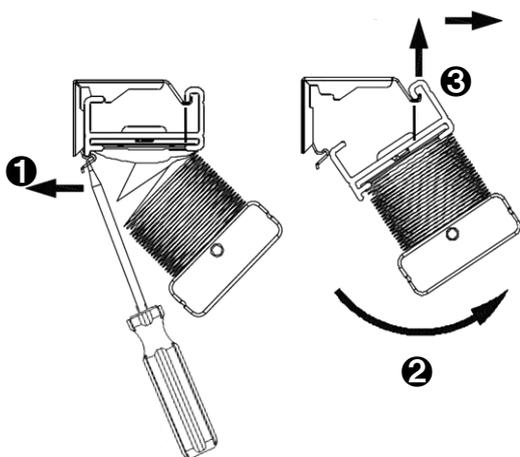
3.ブラインド本体を取り付ける

【38mmS コードタイプ】



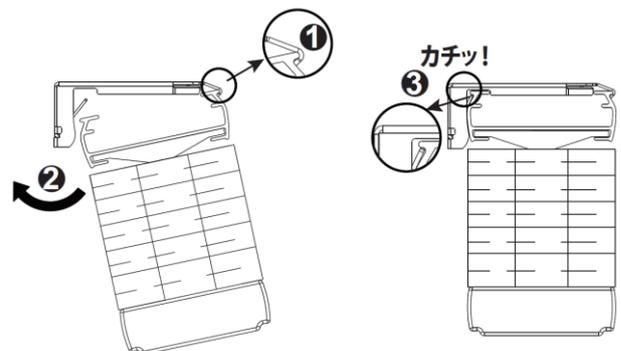
- ① 矢印の部分に本体を上からひっかける
- ② 手前から奥に本体を押し上げ、カチッと音がするまでしっかり押し込む

【ブラインド本体を外す場合】

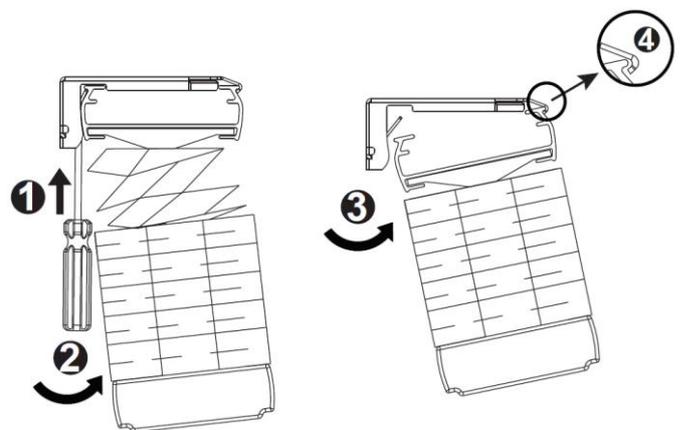


- ① 後方(室外側)のツメの部分にマイナスドライバーを差込む
- ② レールを手前(室内側)に傾ける
- ③ 上に持ち上げるようにして引っ掛かり部分を外す

【25mmS・45mmS・45mmW 全操作タイプ】



- ① 拡大図のように、本体を内側からひっかける
- ② 手前から奥に本体を押し上げ、カチッと音がするまでしっかり押し込む

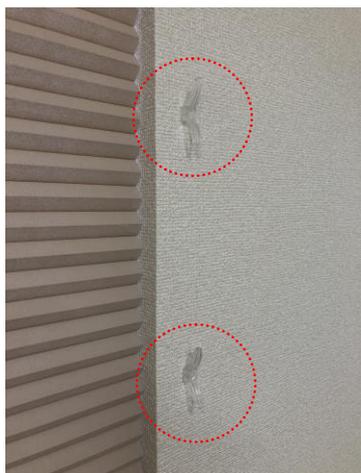


- ① 後方(室外側)のツメの部分にマイナスドライバーをあてる
- ② 真下からマイナスドライバーをしっかりと差し込む
- ③ 本体を室内側に傾ける
- ④ 室内側のツメから本体を外す

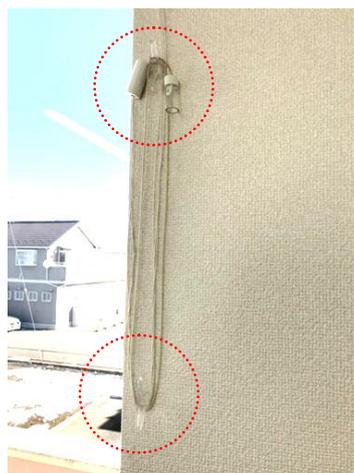
4. コードフック（紐留め具）を壁に2つ取り付ける（安全対策として必ず設置ください）

【コード/上下コードタイプの場合】

お子様の手の届かない(床より 1,100mm 以上：社内基準)位置に紐留め具（フック）を2つ取り付けます。



両面テープで2点仮止めをします。



附属のビス(小)を打ち込み、コードを巻いておきます。

【ループコードタイプの場合：2種類のコードフック（紐留め具）から選んでご使用ください】

①ループコードフックを使用する場合

ループコードが張った状態で取り付け固定します。そのままコードを引いて操作することができます。



コードにフックを取り付け、張った状態で仮止めします。



附属のビス(小)で固定し、操作できるか確認します。

②壁掛けフックを使用する場合

お子様の手の届かない(床より 1100mm 以上：社内基準)位置にフックを取り付けます。

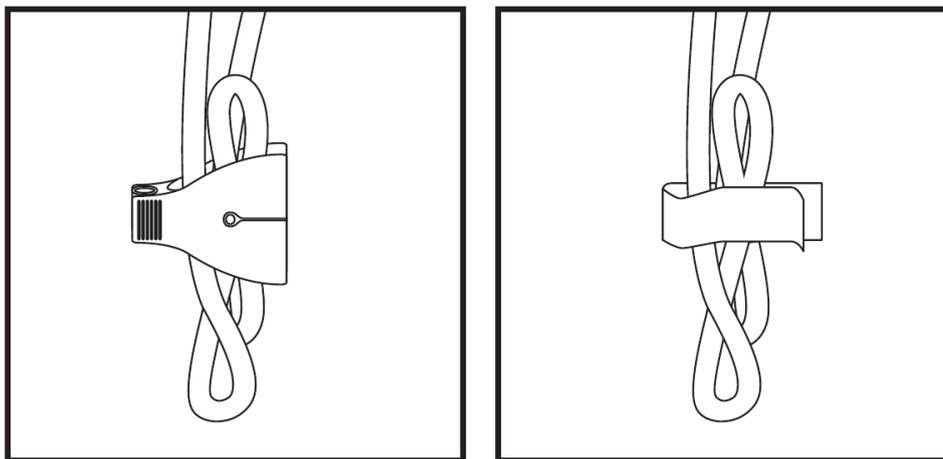


両面テープで2点仮止めをします。



附属のビス(小)を打ち込み、ひっかけるもしくは巻付けます。

【壁が木材でない場合や、ブラインド近くにフックを固定できる壁がない場合】

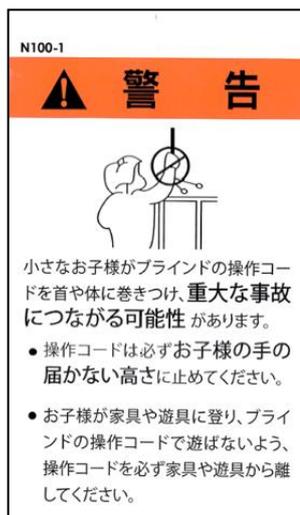


お子様の手の届か居ない高さで、市販クリップ等でまとめていただくことを推奨しております。

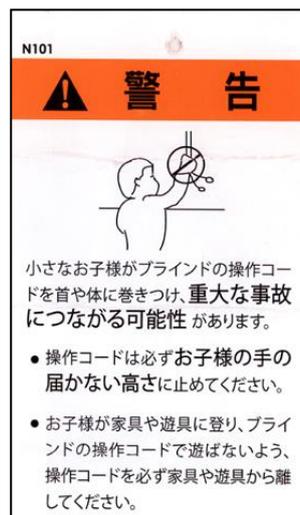
【安全に関する警告表示について】

ハニカムブラインドのご使用に関する安全対策として、商品に「警告タグ」「警告シール」を表示し安全対策の説明を記載しています。(JIS A4811)

◇警告タグ

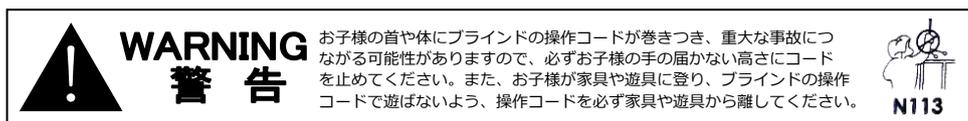


【ループコードタイプ】
ループコードフック部に取付



【コード/上下コードタイプ】
操作コード部分に取付

◇警告シール



【全製品ボトム(下部)レールに上記のシールが貼付】

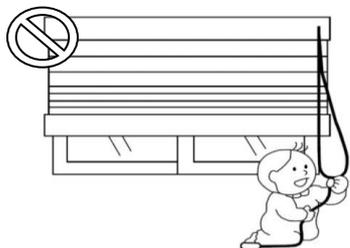
【安全にご使用いただくために】

PVソーラーハウス協会は、ハニカム構造・断熱ブラインド《ハニカム aSsu》をご購入されたお客様が、安全で快適にご使用いただけるよう、製品取扱における操作部の安全向上を目指しております。当社ホームページでも、安全対策の記載がありますのでご確認ください。WEB サイト <https://www.honeycom-b.com/>

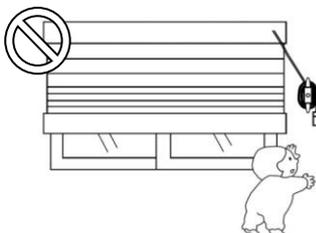
◆使用上の警告・注意

⚠警告

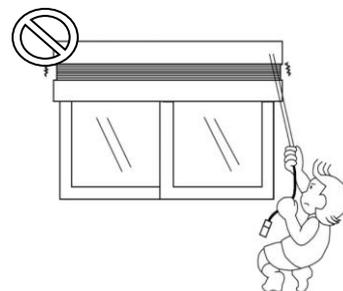
操作コードでお子様を遊ばせないでください。コードが首や体に巻きつき重大な事故に繋がる可能性があります。



コード付タイプを設置の場合は、お子様の手の届かない位置にコードをとめてください。また家具や遊具に登り操作コードで選ばないように、操作コードを家具や遊具から離してください。

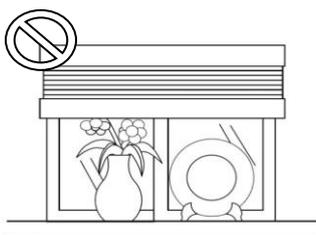


無理に操作コードを引っ張るとブラインドの破損・落下に繋がり、思わぬ事故が発生する可能性があります。

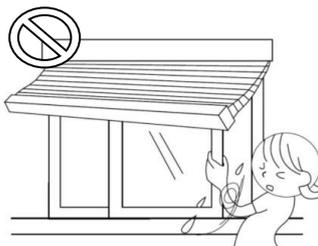


⚠注意

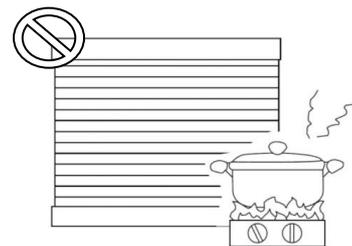
ブラインド可動範囲内に物を置かないでください。



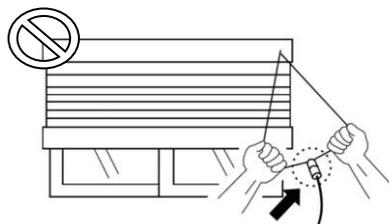
雨が降っていたり、風が吹いていたりする場合は、窓を閉めてご使用ください。雨に濡れた場合、劣化する恐れがあります。



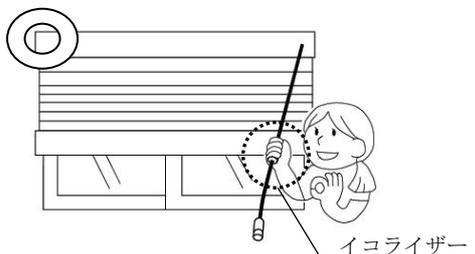
火の近くに設置しないでください。製品が燃えたり、溶けたりする可能性があり大変危険です。



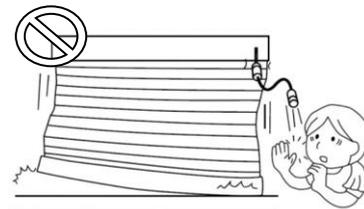
首吊り事故を防ぐ為に、イコライザーは、以下のような負荷を掛けると操作コードが外れる仕組みになっておりますので、故意に荷重などを掛けしないでください。



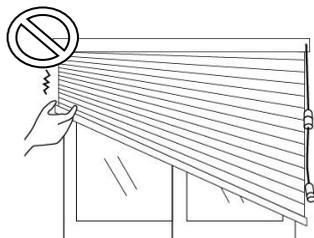
スクリーン昇降の際には、必ず操作コードのイコライザーを持って操作をしてください。



スクリーンを降ろす際には、スクリーンが降りきるまで操作コードを手から離さないでください。操作中にコードを離れた場合、勢いよくスクリーンが下がり、ブラインドの破損や不具合、窓枠や床面を傷つける可能性があります。

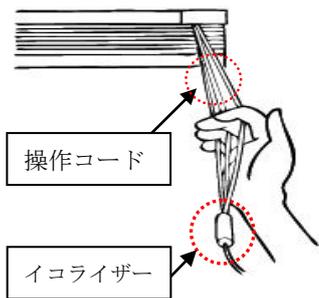


ブラインドを手で持ち上げたりしないでください。操作コードに不具合が生じる可能性があります。



◆【重要】定期メンテナンスのお願い〔対象：2020年モデル〕

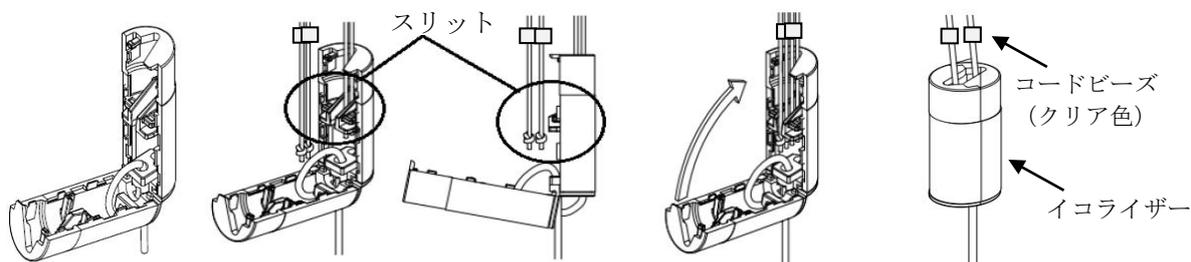
■定期的に操作コードの絡み（ねじれ）を整える（コードタイプ・上下コードタイプの場合）



開閉を繰り返すうちに、操作コードに絡み（ねじれ）が生じる場合があります。その際は、髪をとかすように操作コードの絡みを整えてください。コードの絡みが多い状態で使用し続けると操作が重くなったり、コードが摩耗しコードが切れてしまう可能性があります。お客様が安心してご使用いただくために定期的なコードの絡みを整えるメンテナンスを実施するよう必ずご説明ください。

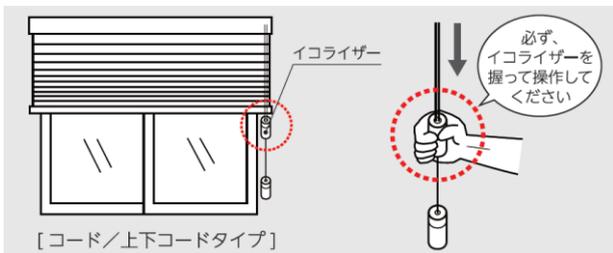


○操作コードの絡み（ねじれ）が解消できない場合は、イコライザーを外して操作コードの絡み（ねじれ）を整えてからご使用ください。



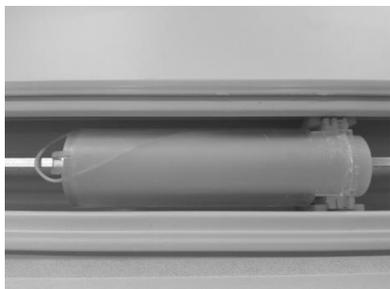
- ・コードビーズは、イコライザーが外れた時に操作コードが上部レール内に入ることを防止します。
- ・コードビーズは、イコライザーより上に露出するようにセットしてください。

○コードタイプ/上下コードタイプの操作方法について



コードタイプ/上下コードタイプのイコライザーは、一定の荷重が加わるとイコライザーが外れる安全対策品です。その為、操作時に少し乱暴に扱うとイコライザーが外れる場合があります。操作をするときは、必ずイコライザーを握って操作をするようお願いします。

■ループコードの操作がスムーズでない、開閉時に傾きが生じた場合の対応（次のページへ）



（上部レール内：スプール＜糸巻部分＞）

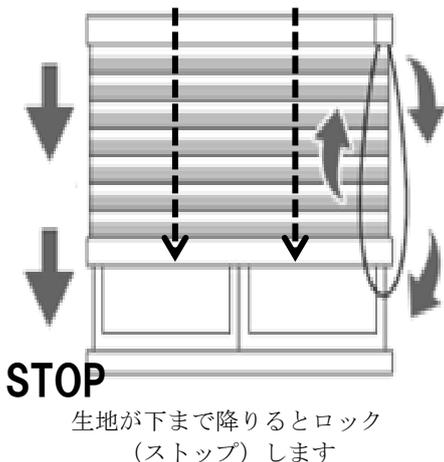


（開閉時：生地への傾き）

ループコードタイプは、操作コードを回すことによってスクリーン内のコードが上部レール内のスプールに巻き取られ、ブラインドを上げ下げすることができる構造となっております。不意に下部レールを持ち上げたり、障害物などが干渉すると内部コードにたわみが発生し上部レール内のスプール（糸巻き部分）にコード絡まりや脱落等の不具合が生じる場合があります。

■ループコードの操作がスムーズでない、開閉時に傾きが生じた場合の対応（つづき）

①操作して生地を下ろしていくと、巻かれていた内部のコードが降りはじめ、ブラインドが下がります。均等に巻かれているコードが降りることで、生地がまっすぐ下に下がっていきます。生地が下まで降りるとロックがかかり余分な操作を防止します。

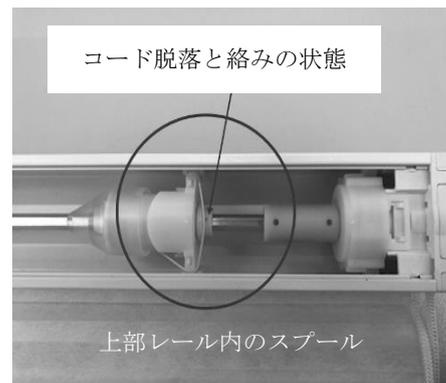


②【重要】生地を降ろした状態で、下部レールを持ち上げたりすると、本来まっすぐのびている内部コードが本体の中でたわんでしまいます。

※生地の下がるところに障害物や手で持ち上げないでください。



③【重要】この時、たわんだコードがスプール(巻き取り部分)から飛び出して、スプールの外でコードのひっかけりや絡まりが発生する場合があります。



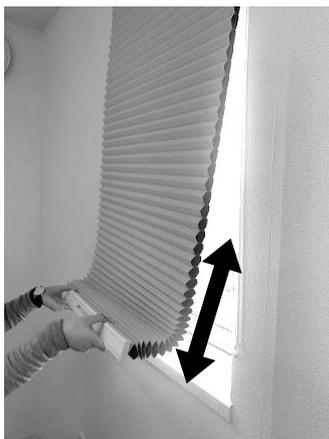
④内部でひっかかりができてしまうと、下の画像のように、操作した際にレールにひっかかった長さ分の傾きが出てしまいます。



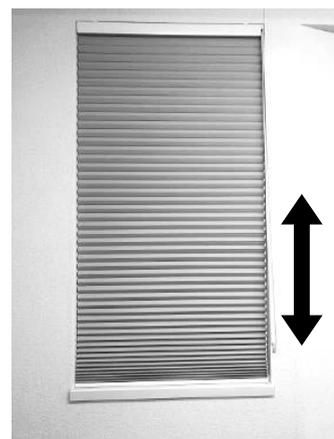
内部でコードが絡まっている状態

⑤手で下部レールを持ち、そっとレールを上下に動かしてみたり、トンと軽く引っ張ると解消される場合があります。

※あまり強く引っ張ったり上下すると内部のコードが傷ついたり、絡みを悪化させてしまう場合がありますのでご注意ください。



⑥何度か昇降の動作確認を行い、2往復ほど問題なく昇降ができれば、操作の不具合が解消された状態といえます。傾きが解消されない場合は、窓枠から取り外しての作業が必要となりますので、当協会にお問い合わせください。

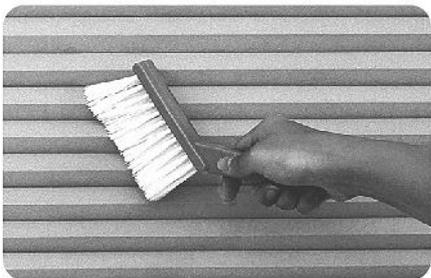


《ハニカム a S s u》 WEBサイト
<https://www.honeycom-b.com/>

操作方法・メンテナンス等動画で解説しています。各種資料もダウンロード可。ぜひご利用ください。

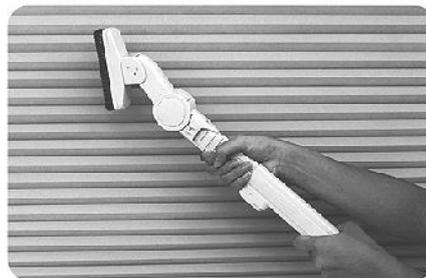
◆【重要】お手入れ方法について

■ブラシでのお手入れ



生地の折り目にそって、ゴミを払うように優しくお手入れしてください。

■掃除機のお手入れ（採光生地のみ）



掃除機用のブラシを使い、生地の折り目にそってゴミを優しく吸引してください。

※遮光生地・防炎生地は製品の仕様上、掃除機で吸引した際に生地部分が破損する場合があります。掃除機を使ってお手入れはできませんのでご注意ください。

■中性洗剤を使ってのお手入れ（採光生地のみ）

少量の中性洗剤を混ぜた温めの水溶液に雑巾を浸し、固く絞ってから生地の折り目にそって軽く拭いてください。遮光生地・防炎生地は中性洗剤を使ってのお手入れはできませんのでご注意ください。

※製品の仕様上、ブラインド本体を水洗いすることはできません。



◆保証について

保証期間は納品日より3年となります。生地、消耗部品（コード類）については、保証期間を1年間とさせていただきます。

納品後は商品の検品をお願いいたします。運送上の破損があった場合、納品日から10日以内に当協会へご連絡ください。（破損の状況がわかるように外箱と商品の写真、商品の特定ができるように外箱側面の製品ラベルの写真をお送りください。）納品日から10日以上経過した場合は対応できません。

◎お願い：お客様用の取扱説明書と保証書は商品に同梱されておりませんので必ず印刷してお渡してください。

◎お問い合わせ先



☎0120-41-7988

本 部 〒301-0085 茨城県龍ケ崎市藤ヶ丘 4-5-2

TEL:0297-85-3311 FAX:0297-85-3312

北海道事務局 〒003-0027 北海道白石区本通 4 丁目北 1 番 23 号 佐藤ビル

TEL:011-887-0521 FAX:011-887-0522

E-mail : info-hb@pv-solar.co.jp

<https://www.honeycom-b.com/>